

局所排気装置等 一式

仕 様 書

令和 8年 1月

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター

I 概要

1. 調達物品名及び構成内訳

(調達物品)

1-1	下方吸引式シンク	1 式
1-2	排気付保管庫 (6段固定棚)	1 式
1-3	シンク付下方吸引式切出作業台	1 式
1-4	排気付保管庫 (4段固定内部2段可変棚仕様) 以上、搬入・据付・配線・調整を含む。	1 式

2. 技術的要件の概要

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等 (以下「性能等」という。) の要求要件 (以下「技術的要件」という。) は以下に示すとおりである。

以下に示す技術的要件は当センターが必要とする最低限の要件を示している。

II 調達物品に備えるべき技術的要件

(機能、性能に関する要件)

1 下方吸引式シンクは、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本体素材はステンレス304製であること。
- 1-2 外形寸法はW2400mm×D850mm×H1850mm (ダクト接続部除く) で、有効作業面はW2400mm×D600mm×H850mmであること。
- 1-3 本体はプリーナムチャンパー仕様で、チャンパーに集塵フィルターを内蔵すること。
- 1-4 作業面の下方吸引シンクは固定作業用3箇所と廃液用の2箇所の合計5箇所であること。
- 1-5 固定作業用下方吸引シンクは、右側シンクW450mm×D500mm×H300mm、中央シンクW650mm×D500mm×H300mm、左側シンクW450mm×D500mm×H300mm、であること。
- 1-6 固定作業用シンクの吸込み面は取り外し可能な2分割のパunching仕様であること。
- 1-7 作業面にはシャワー付混合栓を2個有すること。
- 1-8 混合栓にはバイオフィーム対策としてウルトラナノバブル継手を取り付けること。
- 1-9 ウルトラナノバブル継手の性能は、 $1\mu\text{m}$ 未満の泡が15L/分の流量で5億個/mL以上であるという第三者機関の測定結果があること。また浸出性能試験 (JIS S 3200-7:2010) に適合していること。
- 1-10 作業時の感染対策として、作業面に光触媒セラミックフィルター内蔵の光触媒環境浄化装置 (光源はUV-LED:定格寿命40,000H) を1個設置すること。
- 1-11 光触媒環境浄化装置の光触媒セラミックフィルターは第三者機関において結核菌 (BCG) に対する除去率が99.9%以上と証明されていること。
- 1-12 廃液用下方吸引シンクは、2箇所共W200mm×D200mm×H250mmであること。
- 1-13 廃液用下方吸引シンクには、ステンレスの蓋と金網+濾し布を付具すること。
- 1-14 廃液用下方吸引シンク下部には廃液用ポリタンク2個を保管するスペースを有すること。
- 1-15 廃液用ポリタンクの保管スペースにも排気を有すること。
- 1-16 廃液用ポリタンク取出し用のステンレス製平台車を2台有すること。
- 1-17 作業面正面には精緻な作業に必要な照度を確保できるLED照明3個及び照明スイッチ3口一箇所と单相100Vコンセント2口1箇所取り付けすること。
- 1-18 作業面正面には作業に必要な書類をマグネットで張り付けることが可能な面を有すること。
- 1-19 既設のホルマリン分注装置を使用する為、下方吸引式シンク上でホルマリン分注が可能なように塩ビ配管を施すこと。
- 1-20 作業面でホルムアルデヒドガスの濃度抑制が可能であること。
- 1-21 排気ダクトは250φで3箇所接続する仕様であること。
- 1-22 設計排気風量2500m³/h以内・装置圧損220Pa以内であること。
- 1-23 作業面にはシャワー付混合栓を2個設けること。またシンク底から給水する水栓を取り付けること。
- 1-24 シンク内の排水はボタンで排水栓を開閉できる仕様とすること。

2 排気付保管庫（6段固定棚）は、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 本体素材はステンレス304であること。
- 2-2 本体寸法はW900mm×D600mm×H1800mm（アジャスター含む）であること。
- 2-3 保管庫は引き戸仕様で引き戸には視認用の強化ガラス部分を設け、施錠可能であること。
- 2-4 固定1段の高さは250mmとし、奥行きは450mmであること。
- 2-5 段毎に給気口及び吸引口を有すること。
- 2-6 排気ダクトは200Φで1箇所接続する仕様であること。
- 2-7 全ての引き戸を全開してホルムアルデヒドガスの濃度抑制が可能であること。
- 2-8 設計排気風量600m³/h 以内・装置圧損80Pa以内であること。

3 シンク付下方吸引式切出作業台は、以下の要件を満たすこと。

- 3-1 シンク付下方吸引式切出作業台は作業者が向かい合って座って作業できる仕様であること。
- 3-2 本体素材はステンレス304であること。
- 3-3 外形寸法はW1700mm×D1000mm×H1850mm（ダクト接続部除く）で、有効作業面はW1400mm×D1000mm×H950mmであること。
- 3-4 本体はブリーナムチャンバー仕様で、チャンバーに集塵フィルターを内蔵すること。
- 3-5 下方吸引式切出作業台の吸込み部はW800mm×D400mm×H250mmが2箇所、吸込みチャンバーはシンク仕様であること。
- 3-6 下方吸引式切出し作業台の吸込みチャンバーは水が貯められる仕様とし、ボタンで排水栓の開閉が可能であること。
- 3-7 下方吸引式切出作業台の吸込み面は2箇所共3分割の取り外し可能なパンチング板仕様であること。
- 3-8 下方吸引式切出作業台にはシャワー付混合栓を1個有すること。
- 3-9 混合栓にはバイオフィルム対策としてウルトラナノバブル継手を取り付けること。
- 3-10 ウルトラナノバブル継手の性能は、1μm未満の泡が15L/分の流量で5億個/mL以上であるという第三者機関の測定結果があること。また浸出性能試験（JIS S 3200-7:2010）に適合していること。
- 3-11 シンク部も下方吸引式であること。シンクの寸法はW300mm×D900mm×H300mmであること。
- 3-12 シンク部の吸込み面は4分割の取り外し可能なパンチング板仕様であること。
- 3-13 シンク部にはシャワー付き混合栓を1個有すること。
- 3-14 混合栓にはバイオフィルム対策としてウルトラナノバブル継手を取り付けること。
- 3-15 ブリーナムチャンバー面には作業に必要な書類をマグネットで張り付けることが可能な面を有すること。
- 3-16 シンク付下方吸引式切出作業台には精緻な作業に必要な照度を確保できるLED照明を2個、スイッチを2個有すること。
- 3-17 排気ダクトは250Φで2箇所接続する仕様であること。
- 3-18 作業面でホルムアルデヒドガスの濃度抑制が可能であること。
- 3-19 設計排気風量2200m³/h 以内、装置圧損180Pa以内であること。

4 排気付保管庫（4段固定内部2段可変棚仕様）は、以下の要件を満たすこと。

- 4-1 本体素材はステンレス304であること。
- 4-2 本体寸法はW1000mm×D650mm×H1850mm（アジャスター含む）であること。
- 4-3 保管庫は引き戸仕様で引き戸には視認用の強化ガラス部分を設け、施錠可能であること。
- 4-4 固定1段の高さは400mmとし、奥行きは500mmであること。
- 4-5 固定1段の内部に可変式の棚板を2枚有すること。
- 4-6 段毎に給気口及び吸引口を有すること。
- 4-7 排気付保管庫（4段固定内部2段可変棚仕様）はシンク付下方吸引式切出作業台のシンク部に本体背面を合わせて設置するものであること。
- 4-8 排気付保管庫（4段固定内部2段可変棚仕様）の本体背面には作業に必要な書類をマグネットで張り付けることが可能な面を有すること。
- 4-9 排気ダクトは200φで1箇所接続する仕様であること。
- 4-10 全ての引き戸を全開してホルムアルデヒドガスの濃度抑制が可能であること。
- 4-11 設計排気風量660m³/h 以内、装置圧損80Pa以内であること。

III その他

（機能、性能以外に関する要件）

1. 設置条件等は、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本装置は、当センターの指定する場所に設置すること。
- 1-2 当センターが用意した一次側設備(空調設備、電気設備、給排水設備、ネットワーク設備)以外に必要な設備工事等の経費は全て本調達に含むものとする。
- 1-3 本仕様書に関する設計、製作、輸送、試験検査等は、関係する法令、規格、基準、設置場所における諸規定に基づいて行うこと。
- 1-4 設計・製作は本仕様書に従って行うものとし、仕様書に記載されていない事項又は仕様書について、疑問が生じた場合は、その都度担当者との協議すること。
- 1-5 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等を傷つけぬように、合板等で養生した後に搬入すること。傷つけた場合は直ちに担当者及び設置場所管理者に報告し、その指示に従うこと。
- 1-6 設置場所での作業は担当者及び設置場所管理者に連絡を取り、その指示に従うこと。

2. 保守体制等は、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 検収引き渡し後1年以内に物品に瑕疵が生じ、その責任が製造業者に有ると認められた場合は無償で修理または取り替えること。
- 2-2 アフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていること。
- 2-3 緊急故障時には、早急に復旧できる体制を有すること。

3. 検収条件

- 3-1 納入場所において担当者立合いのもと、仕様書に基づき試験・検査の可否の確認を行う。

4. 職員研修、技術支援

- 4-1 医師及び技師が操作方法を熟知し、確実に使用が出来るまで受注者が責任を持って研修・技術支援を行うこと。
- 4-2 本装置の日本語による操作マニュアルを1部以上、及びその電子データを提供すること。

5. 納入期限

令和8年5月31日

6. 設置場所

大阪市中央区大手前3-1-69

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンターが指定する場所

7. その他

- 7-1 不明点等があれば担当者の指示を仰ぎ、その旨文書にて記録を作成し報告・承認を得ること。
- 7-2 機器構成を含む詳細については、担当者の指示に従うこと。
- 7-3 製品の瑕疵について明らかになった場合、使い勝手等を含む性能が保証できるよう速やかに対処すること。
- 7-4 証期間内外を問わず、故障・不良等が発生した場合には速やかな対処が可能であること。また原因、対処方法を速やかに担当者に報告すること。
- 7-5 この契約において作成され、また担当者から提出された資料等は、契約目的以外に使用しないこと。ただし、予め担当者の承認を得た場合にはこの限りでない。
- 7-6 当院指定の様式にて、機器の仕様データ（商品名、製造番号など）を提出すること。
- 7-7 電子カルテなどの病院情報システムに接続予定のある機器については、当院指定のネットワークセキュリティチェックリストを提出すること。